

令和4年第2回始良市教育委員会定例会

令和4年2月10日（木）

開会 午前10時00分

閉会 午前10時55分

加治木総合支所南庁舎3階大会議室

1 出席者

小倉教育長 川畑委員 中間委員 岩元委員 藤谷委員

2 教育委員会事務局の出席者

塚田教育部長 北野次長兼教育総務課長 前田次長兼学校教育課長
井上社会教育課長兼図書館事務局長 留野保健体育課長兼国体推進課長

3 議事

議案等番号	件 名	結果
議案第2号	令和3年度始良市一般会計補正予算（第13号）（教育費）に関する件	可決
議案第3号	令和4年度始良市一般会計予算（教育費）に関する件	可決

4 議事録

- 教育部長 おはようございます。それでは、ただいまから令和4年第2回始良市教育委員会定例会を開催いたします。本日の議案は、2件となっておりますので、委員の皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。
これ以降の議事進行につきましては、小倉教育長にお願いいたします。
- 教育長 それでは会議に入ります。本会議は、公開を原則としておりますが、本日の会議を公開することにご異議ございませんでしょうか。
- 全員 はい。
- 教育長 異議なしと認めます。よって、本日の会議は公開することとします。
まず日程第1「議事録の承認・署名」についてであります。皆さん前回会議の議事録の承認・署名は、お済みでしょうか。
- 全員 はい。
- 教育長 それでは、前回議事録は承認されたものと認めます。
次に日程第2「委員及び教育長の報告」についてであります。委員の皆様から、何かご報告はありませんでしょうか。
- 教育長 なければ、私の方から報告します。後で保健体育課長から詳細に説明がありますが、年明けからオミクロン株が蔓延しています。非常に感染力が強くて、また感染経路がなかなか分かりにくいというコロナであります。学校も最大限取り組んでおりますが、家庭内での感染も多く、今までのデルタ株とは比べものにならないくらい広まっております。今まさに矢継ぎ早の状態で、こちらが静まったと思えば、あちらがという感じではありますが、対策に取り組んでいるところでございます。
それでは議案に入っていきたいと思います。今日は、いずれも予算議案です。補正予算と令和4年度の一般会計当初予算に関する件ですので、よろしくご審議のほどお願いいたします。
日程第3 議案第2号「令和3年度始良市一般会計補正予算（第13号）（教育費）に関する件」を議題とします。それでは事務局からの説明をお願いします。
- 事務局 （教育総務課長）議案第2号「令和3年度始良市一般会計補正予算（第13号）（教育費）に関する件」についてご説明いたします。

説明資料は別冊の資料 1 になります。1 ページをお開きください。

まず市全体の予算額でございます。

一番下の歳入合計欄の補正額の列をご覧ください。今回の補正額 5 億 9,485 万円の増額、補正後の予算額 381 億 1,750 万円となります。

2 ページをご覧ください。

市全体の歳出の総括表でございますが、款 10 教育費の行をご覧ください。4,371 万 7 千円を増額補正しまして、補正後の額が 24 億 1,139 万 2 千円となっております。

今回の補正は、各課とも年度末の各種事業の決算見込みに伴う執行残の減額補正が主なものとなっておりますけれども、コロナ対策事業費の増額、教育総務課の学校の外壁工事の補助決定があったことなどから、教育部全体では増額補正となっております。

それでは、ここから課ごとに補正内容を説明させていただきます。

まず教育総務課からでございます。9 ページをお願いいたします。

教育総務課の歳出につきましては、事業費確定による執行残の減額、コロナウイルス感染症による会議等の中止による旅費、負担金等の減額と特別支援教室等の増加に伴う備品・消耗品費等の不足分、それから錦江小学校と帖佐中学校の国庫補助が確定したことによります工事費の追加補正の計上となっております。

主なものとしまして、まず 9 ページ、(項) 1 教育総務費 (目) 2 教育総務事務局費の説明欄の中段あたり、総務課関係事務局経費の中の社会保険料 590 万円の増額となっております。こちらは会計年度任用職員の社会保険料を昨年度同様に見積もってございましたが、昇給と期末手当等が増えたことから不足が生じたための追加補正となっております。

9 ページ下から 2 行目、特認校・スクールバス運行経費 130 万円の減額です。こちらにつきましては、当初、蒲生地区の漆小学校をジャンボタクシー 3 台で想定してございましたが、コロナ禍により新川タクシーが撤退したことによりまして加治木観光にバス 1 台でお願いしましたところ、結果的に金額が下がったことによる減額となっております。

続きまして 10 ページをお願いします。1 行目です。学校 I C T 化整備事業の 3,501 万円の減額です。これは、小中学校の教職員の校務支援ソフト、グループウェア、それからパソコン等の導入について入札残の減額となっております。

11 ページをお願いします。教職員住宅管理費、教職員住宅維持管理事業、解体撤去工事費 241 万 3 千円の減額となっております。こちらにつきましては、当初、山田小校長住宅と蒲生小校長住宅の解体を予定してございましたが、蒲生小校長住宅につきまして、議会より建物付きで売れるのではないかとの意見をいただきまして、解体せず普通財産に変更して公売にかけております。

現在、財政課財産管理係におきまして公売を行っております。予定していた解体費用が不要になったということでの減額です。

ちなみに、現在まで数件の内見があったそうですが、契約まで至っていないということです。あと1年ほど公売で様子を見ながら、買い手がつかない場合は、財産管理係で解体して土地の公売をすることとしております。12 ページをお願いします。学校管理費の5行目、小学校維持管理事業の中の中段あたり、需用費の光熱水費200万円の減額は小学校の空調の電気代が予定を下回ったことによる減額となっております。

次の行の修繕費は500万円の増額です。来年度、児童の増、支援の必要な児童の増によりまして特別支援室が増えますことから、教室の間仕切り、黒板、照明等などの付替えなどの経費となります。

その下、小学校備品等整備事業の消耗品費147万7千円と各学校用備品346万8千円の計上がございますが、こちらにつきましても、児童の増、特別支援教室の増による机・椅子などの必要な物品の購入費用となっております。その下、小学校施設整備事業の工事請負費3,200万円につきましては、来年度に向けまして補助金要求をしていた錦江小学校の外壁（東・北・西側）改修工事につきまして、国の補正予算の中で前倒しで決定がございましたので、急遽補正予算で計上することとなったものです。ただし、予算決定後に年度内にできる工事ではございませんので、繰り越した上で令和4年度の事業執行となってまいります。

14 ページをお願いします。中学校費、学校管理費の説明欄の中段、中学校備品等整備事業の消耗品費115万9千円、各学校用備品59万5千円につきましても、小学校費同様、生徒の増、特別支援教室の増による机・椅子など必要な物品の購入費用となります。

その下、中学校施設整備事業の工事請負費1,672万8千円については、こちらでも小学校費と同様に来年度に向けて補助金要求をしておりました帖佐中学校の外壁工事（北・西側）について、国の補正予算の中で、前倒しで決定がありましたので、急遽補正予算として計上するものです。本年度、帖佐中学校の外壁改修工事を実施したのですが、残り半分の工事となります。

これにつきましても、予算決定後に年度内にできる工事ではありませんので、令和4年度へ繰り越した上での事業となります。

15 ページをご覧ください。幼稚園費でございます。幼稚園管理費の説明欄、幼稚園維持管理事業の幼稚園講師の報酬は114万7千円の増額です。こちらは、加治木幼稚園の病休職員の代替職員を雇用したことによる不足分の計上となっております。

その下の行、教育支援体制整備事業の中の消耗品費51万1千円の減額は、県の事業で、市の公立幼稚園4園にコロナ対策の衛生用品の購入費を補助しましたが、その事業確定による不用額となっております。

ここで7ページの歳入にお戻りください。

2段目の表です。国庫支出金の説明欄の2行目に学校施設環境改善交付金894万8千円とございますが、これが先ほど説明しました錦江小学校の外壁工事の補助金となります。その下の行が同じく学校施設環境改善交付金526万9千円が帖佐中学校の外壁工事補助金となります。補助率は工事費の1/3です。

次に3段目の表をご覧ください。県支出金、2行目の教育支援体制整備事業費補助金51万4千円の減額です。これは先ほど説明しました幼稚園費のコロナ衛生用品を購入する事業が確定したことによる補助金の減額となっております。教育総務課は以上でございます。

(学校教育課長) 学校教育課から3月補正予算についてご説明いたします。歳出から説明いたします。資料11ページをご覧ください。

右の説明欄の6行目、学校教育活動継続支援事業です。新型コロナウイルス感染症対策としまして子どもたちの学習保障に要する費用を支援するものでございます。1,436万6千円を計上しております。なおこの事業は繰越予算として計上し、保健体育課の新型コロナウイルス感染症対策事業と合わせて、歳入につきましては資料7ページをご覧ください。国庫支出金の説明欄の最後になりますが、学校保健特別対策事業費補助金を財源とする予定です。11ページに戻ってください。説明欄中段の教育用パソコン等維持管理事業の備品購入費として、来年度の児童・生徒・教員の増加見込み等に伴うタブレット端末160台分の費用1,056万円を計上しております。なお納期が3月末を越える可能性があるため繰越予算として計上しております。

資料12ページをご覧ください。説明欄の下段の小学校就学援助事業の扶助費の不足見込みに伴う増額、それから小学校教育振興事業におきまして教員増に伴う教科書購入の消耗品費の増額、そして15ページの説明欄の下段をご覧ください。市単独幼稚園就園奨励費補助金の不足見込みに伴う増額15万1千円の計上です。

その他につきましては執行残に伴う減額補正要求でございます。

以上で学校教育課の説明を終わります。

(社会教育課長) 社会教育課につきましては、ほぼ執行額を見込んだ減額補正となっておりますが、17ページをご覧ください。図書館費の図書館活性化事業の旅費4万3千円増額は、会計年度任用職員の通勤費の不足見込みに伴うものでございます。

社会教育関係につきましては、16ページの社会教育総務費、17ページの公民館費、18ページの文化財費、社会教育施設費のそれぞれの減額につきましては、委託料の契約額確定後の減額です。以上でございます。

(保健体育課長)保健体育課について説明いたします。資料 20 ページをご覧ください。

まず、保健体育総務費になります。右側の説明欄をご覧ください。

生涯スポーツ推進事業 204 万 5 千円の減額のうち、主なものは、研修会等の中止によるスポーツ推進委員の報酬 73 万円の減額のほか、委託料では直前で中止としました始良市駅伝競走特別大会で執行予定でありました駅伝運営委託料の経費の一部 22 万 6 千円などの不用額として減額するものでございます。

次に 21 ページをご覧ください。体育施設費です。総合運動公園維持管理事業では、陸上競技場の天然芝等管理委託料の入札執行残の 187 万円などを減額するものでございます。

次に、学校保健費です。説明欄の 3 番目の学校検診事業ですが、ストレスチェックや学校職員結核検診の受診実績に基づき不足額が生じたことから、委託料 30 万 8 千円を増額補正するものでございます。

5 番目の新型コロナウイルス感染症対策事業につきましては、国の補正予算に伴いまして、令和 3 年度学校保健特別対策事業費補助金の追加に伴うものでございます。この補助金は、これまでも交付があったものでありますが、新たに学校の規模に応じて 90 万円から 180 万円の範囲内で配分されるもので、学校からの要望に応じまして感染症対策に必要な消毒液やハンドソープなどの衛生消耗品やサーマルカメラや消毒用オートディスペンサーなどの備品を購入しようとするものでございます。

これらにつきましては、令和 4 年度に全額を繰り越して執行いたします。

22 ページをご覧ください。学校体育費です。学校体育推進事業では、部活動指導員の報酬 30 万 6 千円の減額のほか、水泳記録会・陸上記録会の規模縮小に伴いまして、バスの借上料などの執行残 85 万円を減額するものでございます。

また、体育連携推進事業につきましては、日本体育大学から講師の招聘を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの影響によりまして講師招聘が叶わず、代替策として鹿屋体育大学に協力いただき実施したため旅費等の執行残を減額するものでございます。

次に、学校給食費です。学校給食一般管理費、食育推進事業、小学校給食室別棟維持管理事業につきましては、事業費の確定に伴い不用額を減額補正するものでございます。

蒲生学校給食センター維持管理事業の調理員の報酬につきましては、時給の調理員 1 名を追加したことに伴う増額補正となります。

続きまして歳入につきましては、7 ページをご覧ください。

(款)15 国庫支出金(項)2 国庫補助金(目)6 教育費国庫補助金、保健体育費

補助金の学校保健特別対策事業費補助金 1,327 万 5 千円のうち、609 万 2 千円を新型コロナウイルス感染症対策事業の財源として充当します。

次に(款)16 県支出金(項)2 県補助金(目)8 教育費県補助金の部活動指導員派遣補助金につきましては、実績に応じ 20 万 4 千円減額補正するものでございます。

8 ページをご覧ください。(款)21 諸収入(項)4 雑入(目)3 雑入の駅伝参加負担金につきましては、大会中止に伴い全額減額するものでございます。以上で保健体育課の説明を終わります。

教育長 補正予算に関して各課の説明が終わりました。これから質疑を行いたいと思います。ご質問・ご意見等ございましたらお願いいたします。

事務局 (教育総務課長) 一つ補足してよろしいですか。
一枚紙でお配りしております「令和 4 年度特別支援学級新設等一覧」がございいます。先ほど特別教室が新設されるということで、消耗品等の補正計上について説明したところですが、今回、令和 4 年度で 17 クラスの教室が増えることになっています。人数的には小学校が 163 名、中学校が 43 名計 206 名です。これは今わかっている部分で予定の数でございいます。
始良市は特別支援を必要とする子どもたちが非常に増えているということで、毎年、年度末にこういった作業が出てまいります。これによって、必要な教室の間仕切りなどをするようになってまいります。以上です。

教育長 ご質問等ございませんでしょうか。それでは質疑なしと認めます。
それではお諮りします。議案第 2 号は事務局提案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。よって議案第 2 号「令和 3 年度始良市一般会計補正予算(第 13 号)(教育費)に関する件」については可決されました。
次に日程第 4、議案第 3 号「令和 4 年度始良市一般会計予算(教育費)に関する件」を議題とします。事務局の説明をお願いします。

事務局 (教育総務課長) それでは、議案第 3 「令和 4 年度始良市一般会計予算(教育費)に関する件」についてご説明いたします。はじめに、別冊の資料 2 「令和 4 年度始良市一般会計予算(教育費)」をご覧ください。
まず 1 ページが始良市全体の歳入予算となっております。
一番下の合計欄をご覧ください。予算額は 320 億 6 千万円となっております。

す。前年度より 4 億 5,914 万 8 千円少ない額となっております。

2 ページをお願いします。10 教育費の行です。教育費は、本年度は昨年とほぼ同様の 21 億 2,974 万 3 千円となっています。これは全体予算の 6.6%にあたります。

8 ページからは教育費の歳入についての詳細となっておりますけれども、予算書では、なかなか分かりにくいので 別冊の資料 3「令和 4 年度予算概要説明書」で各課のそれぞれの事業についてご説明したいと思います。

1 ～ 3 ページは市の歳入についての説明です。これは参考資料として付けております。税額の推移等掲載されていますが、市民税等が増えております。始良市の特色として、新築が多いということで固定資産税が増えているということが見て取れると思います。またお目通し頂ければと思います。

4 ページから教育費の令和 4 年度の事業費の説明となっております。

はじめに教育総務課からです。教育総務課所管の予算は、教育委員会事務局及び学校の市費職員の人件費や小学校・中学校・幼稚園の施設整備を含めた運営維持管理経費の計上になります。

まず（１）教育総務費です。教育委員会費の主なものは、教育委員会関係経費として教育委員会の運営経費 243 万 2 千円の計上です。

次の行、教育総務事務局費は、会計年度任用職員等の社会保険料、各種協議会等の負担金等でございます。主な経費として、総務課関係事務局経費 4,940 万 7 千円を計上しています。こちらは会計年度任用職員の社会保険料などの共済費 4,334 万 5 千円などが主なものとなっています。

その下、新型コロナウイルス感染症対策事業 50 万円につきましては、教育委員会全体、公民館や図書館、イベント等で使用するマスクや消毒等の衛生用品の購入費として、教育総務課に予算計上されたものです。新年度において各課で必要な衛生用品の購入を行いたいと考えております。

次に、下から 3 行目、教職員住宅維持管理事業として 2,890 万 3 千円計上しております。これは、その上の説明にありますように、老朽化した西浦小学校教頭住宅の建替えのための費用 2,400 万円と、山田中学校教頭住宅の解体工事 220 万円のほか、修繕料等の経費を計上しています。

（２）小学校費です。5 ページをお願いします。主な経費として、まず小学校維持管理事業は 2 億 742 万円と、金額が大きいです。主なものとしましては、例年どおりの用務員等の会計年度任用職員の人件費約 6 千万円、各学校へ配分する消耗品費 1,400 万円、浄化槽や警備など各種委託料として 2,400 万円、そのほか空調機に係る電気代として約 3,900 万円、学校営繕に係る修繕料 2 千万円などになります。

次に、小学校備品等整備事業 505 万 7 千円です。机・椅子の計画的な更新と学校からの要求のあった備品購入費の計上です。

次に、小学校施設整備事業 1,494 万円についてですが、4 ページの一番下の

説明欄の中にありましたが、三船小学校体育館屋根防水工事 1,242 万円と西始良小学校校舎玄関屋根防水工事 252 万円の合計となります。

(3) 中学校費の主な経費としては、中学校維持管理事業 9,891 万 8 千円となっています。主なものは小学校費と同様ですが、会計年度任用職員の人件費として約 2,300 万円、各学校へ配分する消耗品費 620 万円、浄化槽や警備など各種委託料が 1,500 万円です。そのほか空調機に関する電気代として約 1,700 万円、学校営繕に係る修繕料 2 千万円などになります。

中学校備品等整備事業につきましては、小学校同様、机・椅子の計画的な更新と学校からの要求のあった備品購入費として 291 万 1 千円の計上です。

(4) 幼稚園費の主な経費は、幼稚園維持管理事業 4,879 万円です。主なものとしましては、講師等の会計年度任用職員の人件費約 3,600 万円、浄化槽や警備など各種委託料 250 万円を計上しています。そのほか空調機等に関する電気代として約 300 万円を計上しています。

以上で教育総務課は終わりです。

(学校教育課長)学校教育課の説明をいたします。

資料 3 の 4 ページをご覧ください。(1)教育総務費の学校教育事務局費は、学校教育に関する事務的経費、特別な支援を必要とする児童生徒の学習支援や学校生活上の支援を行う支援員配置、教職員の研修に対する補助及び各種負担金等に係る経費を計上しております。

また、教育振興基本計画の施策実現のために「モラリティ・インクルージメント推進事業」、児童生徒の科学への興味・関心を高め、科学的な見方や考え方を育てる「スーパーサイエンス総合推進事業」に係る経費を計上しております。

主な経費につきましては、全ては読み上げませんがご覧のような経費になっております。

一番下の人権教育総合推進地域事業につきましては、令和 3 年度は当初予算には計上しておりませんでした。これは山田中、そして山田中ブロックを中心として人権教育を 3 か年で進めていくものの 2 年目になります。91 万 5 千円を計上しています。

5 ページをご覧ください。教育振興費につきましては、特別支援教育就学奨励費、要保護及び準要保護生徒等に対する就学援助、集団宿泊学習事業補助、小学校教育振興事業の学校教育に必要な消耗品や教材用備品、パソコン賃借料に係る経費を計上しております。

(3) 中学校費になりますが、教育振興費は遠距離通学生徒への通学費補助、特別支援教育就学奨励費、要保護及び準要保護生徒等に対する就学援助、集団宿泊学習事業補助、中学校教育振興事業の学校教育に必要な消耗品や教材用備品、パソコン賃借料に係る経費を計上しております。

(4)幼稚園費でございます。教育振興費は、令和元年10月から開始された幼児教育・保育無償化に伴う子育てのための施設利用給付交付金、子ども・子育て支援交付金に係る経費を計上しております。主な経費としましては、この4つになります。以上、学校教育課の説明を終わります。

(社会教育課長)社会教育課です。6ページ、(5)社会教育費になります。社会教育総務費は、社会教育委員の会の運営や各社会教育関係団体支援、青少年育成事業、成人学級などの社会教育推進事業に係る経費を計上しております。

次に公民館費でございます。生涯学習活動拠点の機能を果たすために、始良公民館、蒲生公民館、それぞれの地区公民館等の維持管理の経費と生涯学習講座の開設に係る経費を計上しております。このうち公民館維持管理事業のところで、始良公民館の高圧電気機器が老朽化しているために、工事請負費として717万円を計上しております。

続きまして図書館費は、図書館活性化事業、中央図書館、加治木図書館の維持管理事業の経費を計上しております。このうち中央図書館維持管理事業の中で、こちらも工事請負費として中央図書館の老朽化した受変電設備の取替え工事を予定しております。

続きまして文化財費は、指定文化財の維持管理、前田遺跡の発掘調査報告書の作成作業を今年度予定しております。

それから蒲生のクス保護増殖事業の経費も引き続き計上しております。

資料7ページ、社会教育施設費です。民俗資料館、加治木郷土館等々の各施設の維持管理・運営に関する経費を計上しております。この中で龍門陶芸・健康の里維持管理事業の1,829万円のうち、こちらも多目的ホールの老朽化した照明をLED化する工事259万円を計上しております。天文台施設管理運営事業で1,341万2千円のうち、望遠鏡の駆動装置が老朽化した関係で、交換の委託料169万2千円を計上しております。

以上でございます。

(保健体育課長)(6)保健体育費になります。保健体育総務費は、市スポーツ協会及びレクリエーション協会への補助金、スポーツ推進委員の活動に要する経費、スポーツフェスタ等各種イベントの開催費用、全国大会等出場奨励金などを計上しました。

また、国体準備関連事業として、実行委員会への負担金の他、ビーラインスポーツパーク始良体育館及び蒲生体育館の床研磨改修工事を計上しました。続きまして体育施設費は、総合運動公園、蒲生体育館、弓道場等の社会体育施設の指定管理料や施設の維持管理経費のほか、学校体育施設開放に要する経費などを計上しております。

なお、総合運動公園維持管理事業では、4月から指定管理者がセイカスポーツセンター・鹿児島県サッカー協会共同事業体に変更となることから、現在、基本協定の締結に向けて協議を進めているところでございます。

続きまして学校保健費になります。例年と同様であります。学校保健安全法に基づく各種健診に要する経費や学校医の報酬、また各学校の保健備品の購入費、教室等の学習環境整備に必要な経費のほか、通学路の合同点検や、スクールガードリーダー配置事業など児童生徒の交通安全対策に必要な経費を計上しております。

8ページをご覧ください。学校体育費になります。こちらも例年と同様ですが、小学校水泳記録会及び陸上記録会に必要な経費、中学校部活動指導員の活動に要する費用のほか、学校体育備品の購入費や日本体育大学との連携協定に基づく研修会開催のための経費などを計上しました。

次に学校給食費になります。調理・配送業務や施設設備の維持管理に必要な経費、厨房機器等の購入費用など、各調理場の運営に要する経費のほか、食育推進事業に係る経費などを計上しました。各調理場で調理作業にあたっていただく調理員につきましては、加治木学校給食センターを除く各施設の合計で、今年度同様の70名を雇用する予定としております。

なお、蒲生学校給食センターは、4月から大楠ちびっ子園の民間移譲に伴いまして、約100食減ることになりますが、調理、配送体制は現行どおりで変更ございません。以上で説明を終わります。

教育長 令和4年度の当初予算についての説明がございましたが、委員の皆様から何かご意見ございませんか。

委員 先ほど補正予算の説明で、特別支援学級が増加しているため、教室を二つに区切ったりといろいろ工夫をされているようですが、教室の数そのものは今後不足するという見込みはないのでしょうか。

事務局 (教育総務課長)確かにおっしゃるとおり、教室数は大変厳しい状況があります。特に今、重富小学校・帖佐小学校・始良小学校は、ひっ迫している状態でございます。そんな中で特別支援教室については、一つの教室を二つに区切るといった工夫での教室の確保を行っているところでございます。人口の動態を見ておりますと、はっきりとはわかりませんが、小学校が今年、来年度ぐらいまでは増えるようでございます。その後、中学校については、今まで小学校で増えた年代が中学校に上がりますので、当然中学校が増えてくるということになります。

今試算する中では、なんとか足りていくだろうとは思っていますが、今後また増え方が変わると、やはり足りなくなることがあると思いますので、プレ

ハブ校舎などを計画しなければならない時が来るのではと考えています。そういったところも考えながら人数の増減については危惧しながら状態をみているところでございます。

委員 厳しいですね。

教育長 今、タブレットを皆持つようになってから、パソコン教室がいらなくなったので、パソコン教室を二つに分けて、今それで凌いでいるところです。重富小学校・帖佐小学校は、もうこれ以上はというところまで来ています。プレハブ校舎を1棟造ると1億5千万円ぐらいかかります。令和元年に三船小で作りましたけれども、今後どれ程増えていくか予想がつかないですね。特認校が5校ありますので、特認校までのバスの路線を広げて、下場から上げていければよいのではと考えています。プレハブ教室1棟の新設に1億5千万円かかることを考えると、バス代が500万円かかっても30年分ありますね。そのような考え方もあるのかなあと思っているところです。

委員 通学路の安全のところでのお尋ねですが、昨年も千葉県八街市で下校時に子どもが巻き込まれる事故がありましたけれども、7ページに通学路の合同点検がございします。複数の方々で見回られると思いますが、どういう方々が参加されているのでしょうか。

事務局 (保健体育課長) まず道路管理者である市、県、場所によっては国の担当者、それから警察の方々、普段見守っているスクールガードリーダーの方々、学校の先生、保健体育課、子どもみらい課など関係する部署の方々が集まりまして、それぞれの関係する部分を点検しています。多いところで10名とか15名程度になる場合もございします。

委員 関係している部分というのは、ここが危ないですよとか、そういった報告があった所ですか。それとも子どもたちが通うところ全体を見るのですか。

事務局 (保健体育課長) 学校の方から危険な場所として上がってきた所を点検します。まず4月、5月に学校でスクールゾーン対策委員会が開かれますので、その中で特に危ないようなところをピックアップしていただいて、そこにつきまして事前に調査した後、現場の方に行きまして点検をしているところでございします。

委員 わかりました。ありがとうございました。

教育長 去年も藤谷委員の方からありましたように、新しい道路ができてちょうど手前の交差点が非常に危ないなあというところがありました。課長からありましたようにスクールゾーン対策委員会がありまして、学校から危険箇所が上がってきます。ただ、信号や横断歩道を付けて欲しいというのは簡単にはいかないですので、やはり見守り隊とか、スクールガードリーダーの方々に守られているという部分があります。

委員 そういったところで、ガードレールができない所に赤いポールを新しく立てているのですか。

事務局 (保健体育課長) そういった点検の中で危ないところにポールを付けています。予算が一番かからず、すぐにできるということで、土木課の方々に早急に対策してくださいとお願いしてポールを設置して頂いたところです。

委員 社会教育課にお聞きします。蒲生の大クスの保護事業がありましたが、あれは終了したのですか。

事務局 (社会教育課長) 引き続き実施している最中でございます。令和5年度までの予定でございます。

教育長 他にございませんか。なければ質疑なしと認めます。
それではお諮りします。議案第3号は事務局提案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。よって議案第3号「令和4年度始良市一般会計予算(教育費)に関する件」については可決されました。
次に事務連絡に入ります。事務局の方からです。

事務局 (学校教育課長) 2月12日土曜日に土曜授業を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐという意味で、ちょうど金曜日から三連休になりますので、土曜事業を取りやめて感染症対策を行いたいということを校長会との協議の上、決めたところでございます。
12日は小・中学校の土曜授業はないということの報告です。

(保健体育課長) 保健体育課から新型コロナウイルスの小中学校の状況について簡単に説明をいたします。

オミクロン株と思われるコロナの感染者が非常に増えてまいりました。その中で1月下旬から非常に学校などでも増えまして、最大で8つの学校で17クラス学級閉鎖をしました。

そのうち複数の学級を閉鎖した学校1校につきましては、臨機休校として1月31日から2月2日まで3日間、その前の29日の土曜日から5日間休みということで臨時休校しております。

今日現在5校6クラスの学級が学級閉鎖になっております。

若干減っては来ておりますが、学校教育課長からありましたように明日からの三連休で出来るだけ外出を控えていただき、感染を抑えていこうと思っています。いるところでございます。以上でございます。

(教育総務課)パブリックコメントの実施結果をお配りしています。お一人の方から意見の提出がございました。提出された意見が左側で、考え方・回答を右側に記載しております。こちらについてもお目通し頂ければと思います。それから卒業式、入学式の予定表をお配りしております。ご確認いただいて、不都合等があれば教育総務課の方にお伝えいただければと思います。よろしくお願いいたします。

教育長 最後に行事予定の確認を行いたいと思います。

事務局 (各課より順次説明)

教育長 行事予定について説明がございましたが、委員の皆様方から何かご質問等ございましたら、どうぞ。
なければ、以上で本日の議事を全て終了したいと思います。
お諮りします。本日の議事録の字句の軽微な訂正等は、事務局に一任していただきたいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。よって、議事録の字句の軽微な訂正等は、事務局にご一任いただきました。以上で、令和4年第2回教育委員会定例会を終了いたします。皆さまご苦労様でした。

全員 ありがとうございます。